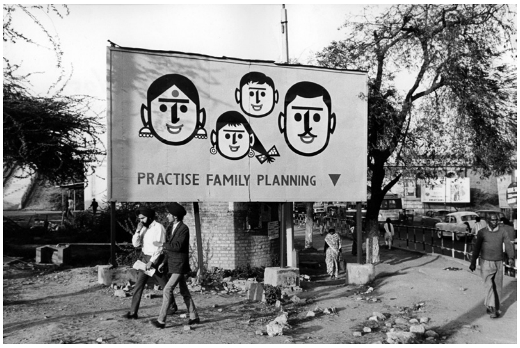
PART3 人口と食料供給

Chapter1　人口問題への取り組み

目標
インドでの人口抑制政策について，概要を理解しよう。
スウェーデンで，人口減少を防ぐために取られた方策を理解しよう。

1　インドにおける人口問題の取り組み

・〔　　　　　　〕では，1950 年代以降に人口が増加，現在の人口は約 **13.8 億人**。**人口増加率**が高く，近い将来**中国**を抜いて人口が**世界最大**になることが確実視されている。
・農村を中心に子どもを**労働力**と見なす考え方が根強く，伝統的に**多産**が好まれる。また，〔　　　　〕の地位が低いため，教育水準も低く，**結婚**の年齢が早いことも多産の背景。
・人口増加に伴う**食料不足**や**経済格差**の拡大を受けて，1960 年代以降〔　　　　　　　　　　　　〕を実施。「一世帯の子どもを 2 人以下に抑える」という〔　　　　　　　　〕を呼びかけた。
・現在は，〔　　　　　　〕では社会の成熟に伴い，出生率は**低下傾向**にある。
・〔　　　　　　〕では伝統的な考え方が保持され，出生率は**高い**。貧しい農村で人口が増えることで，さらに貧困が生み出される。
・現在，**女性**の地位向上のための取り組みや，**教育支援**の拡充が行われている。



家族計画を呼びかける看板

女性への識字教育活動

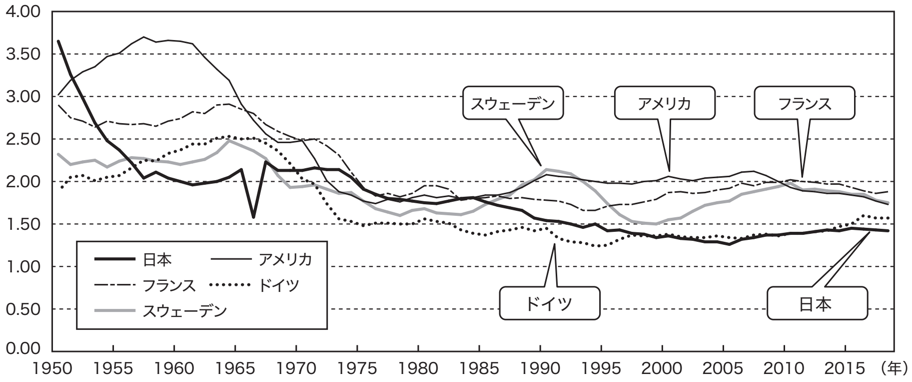
2　スウェーデンにおける人口問題の取り組み

・〔　　　　　　　　　〕では，戦後の早い段階から**少子高齢化**が進んだ。

・**高齢者**が増えたことによる〔　　　　〕や〔　　　　〕の需要拡大，**少子化**による将来的な〔　　　　　〕不足への懸念を背景に，老後を心地よく過ごすための施策，若い人が子どもを持ちやすくするための施策を拡充していった（高い〔　　〕負担による高水準の〔　　　　〕政策＝**高福祉高負担**）。

・**医療・介護体制**の強化，**育児休暇制度**や保育サービスの充実。

・**合計特殊出生率**（女性が一生涯に産む子どもの数の平均）が人口置換水準程度にまで改善したこともあるが，近年では再び不安定となっている。



主な国の合計特殊出生率の変化

3　日本の人口問題

・1960 年代を中心とする〔　　　　　　　　　〕期から次第に人口の**高齢化**が進む。

・終戦直後の第一次〔　　　　　　　　　〕に生まれた**団塊の世代**が高齢者となる 2010 年以降，老年人口率が 21％を超える〔　　　　　〕社会へと突入。

・**出生数**は年々減少し，**合計特殊出生率**は 1.3（2020 年）。

・**労働力**の減少による経済停滞を防ぐため，今後は外国からの〔　　　　〕の受け入れも検討される段階にある。

まとめ
「一世帯の子どもを 2 人以下に抑える」という施策が行われた。
高福祉高負担の政策により，医療・介護，出産・子育て施策の拡充が行われた。

Chapter2　飢餓と飽食

目標
世界の人口と，農作物の生産量の関係を理解しよう。
発展途上国で食料供給が不安定になる理由を考えよう。

1　食料と人口のバランス

・現在の世界の**食料生産量**は，技術の発展や生産性の向上で**増加**傾向にあり，世界の総人口をまかなうのに**十分な量**である。
・しかし，現実には〔　　　　　　　　　　〕を中心に**食料不足**や〔　　　　　〕の問題が発生し，先進国ではカロリー過多の食生活が見られる。
・**１人当たりＧＮＩ**と**１人１日当たり供給栄養量**は比例する。

2　食料不足が生じる原因

1．分配の問題
・**先進国**は豊かな食生活のために，人口に対する必要量よりも多くの食料を確保する。その結果，**発展途上国**に割り当てられる食料が相対的に少なくなり，結果として**食料不足**が発生する。
・一方，先進国内では，〔　　　　　〕となり，**肥満率**の上昇や**糖尿病**などの〔　　　　　　　　〕病の増加，〔　　　　　　　　　　〕（食品ロス）も発生。
・**飽食**：食料に恵まれ，食べ物に不自由しない状態のこと。
・**フードロス**：本来食べられる食料を廃棄すること。

発展途上国における食料の配給

廃棄される食品

2. 用途の問題

・本来，食料として使用できる〔　　　　〕などの農産物が，**ほかの用途**に使用されるため，発展途上国に食料が行きわたらなくなる場合も。

・例えば，トウモロコシを〔　　　　　　　　　　　　　　　　〕の原料として使用することや，**家畜**の〔　　　　〕とすることなど。肉を摂取するためには，その何倍もの穀物が必要になる。

トウモロコシ畑とバイオエタノール工場

家畜の飼料になる穀物

3. 発展途上国内の問題

・**分配**や**用途**といった問題以外にも，地域の**自給自足**を阻害するさまざまな要因がある。

・生産性の低い土地：土地がやせており，生産性が〔　　〕い。

・未熟な農業技術：**手作業**が多いなど効率の悪い手法の採用。大型機械や化学肥料など近代的な**農業技術**を導入しようとしても，**資本力**が足りない。

・商品作物を優先した生産：〔　　　　〕作物の栽培が優先され，**穀物**や**イモ類**などの〔　　　　〕作物の生産が進まない。商品作物の**輸出**により外貨を稼ぎ，ヨーロッパなどから穀物を**輸入**するが，商品作物の**国際価格**が不安定であり，経済基盤が弱い。

・ほかにも，自然災害や紛争など。

まとめ

食料生産は，世界の人口をまかなうのに十分である。
分配や用途の問題に加え，商品作物を優先した生産や，自然災害・紛争など。

第12講 PART3　確認問題

1 インドにおける人口の傾向について述べた以下の文のうち，**正しくない**ものはどれか。

① 女性の結婚年齢が若いことが多産につながっている。
② 人口抑制政策が実施されてこなかったため，人口増加率が高い。
③ 人口増加率が高く，将来的に中国を抜き人口世界 1 位となると予想されている。
④ 近年は都市部を中心に出生率は低下しているが，農村部の出生率は依然高い。

2 少子化の対策が功を奏し，一時合計特殊出生率の改善が見られた国はどこか。

① 中国　② インド
③ ナイジェリア　④ スウェーデン

3 日本において「団塊の世代」と呼ばれる人々が生まれたのはいつ頃か。

① 第一次ベビーブーム　② 高度経済成長期
③ 第二次ベビーブーム　④ バブル経済期

4 日本の合計特殊出生率（2020 年）として最も適切なものはどれか。

① 0.9　② 1.3　③ 1.9　④ 2.4

5 世界の食料事情について述べた以下の文のうち，**正しくない**ものはどれか。

① 現在の世界の食料生産量は，世界の総人口をまかなうのには不足している。
② 技術の発展などにより，農作物の生産は増加傾向にある。
③ 発展途上国を中心に食料不足や飢餓の問題が発生している。
④ 経済レベルの高い国でカロリー過多の食生活が見られる。

6 １人１日当たり供給栄養量が比例する指標はどれか。

① 総人口 ② 乳幼児死亡率
③ 非識字率 ④ １人当たりＧＮＩ

7 飽食に伴って生じている先進国の問題として，**あてはまらない**ものはどれか。

① 廃棄する食料の増加 ② 所得格差の縮小
③ 生活習慣病の増加 ④ 肥満率の上昇

8 本来食べられる食料を廃棄することを何というか。

① フードロス ② リデュース
③ リユース ④ リサイクル

9 世界で見られる食料不足や飢餓の要因として**正しくない**ものはどれか。

① 穀物が家畜の飼料として消費され，食用穀物の供給が不足すること。
② 穀物がバイオエタノールの原料として消費され，食用穀物の供給が不足すること。
③ 発展途上国で穀物を優先して栽培し，その多くを輸出すること。
④ 経済的に豊かな国が食料を独占し，発展途上国には行きわたらないこと。

10 地域内の食料の自給自足を阻害する要因として**あてはまらない**ものはどれか。

① 自然災害や紛争 ② 未熟な農業技術
③ 生産性の高い土地 ④ 商品作物を優先した生産

第 12 講　PART3　確認問題　解答

1 解答：②

家族計画と呼ばれる人口抑制政策を実施してきたが，農村部などではあまり浸透せず，人口増加が進行している。

①：インドにおける人口の傾向として正しい。
③：①と同じ。
④：①と同じ。

2 解答：④

スウェーデンでは戦後の早い時期から少子高齢化が進んだが，さまざまな対策が功を奏し，一時合計特殊出生率は人口置換水準程度まで回復した。

3 解答：①

終戦直後の 1947～49 年の**第一次ベビーブーム**で生まれた世代を**団塊の世代**と呼び，その世代が親となる 1970 年代前半に第二次ベビーブームが生じた。なお，その頃に生まれた世代を団塊ジュニアと呼ぶ。

4 解答：②

日本では**少子化**が進行しており，合計特殊出生率は 2005 年に記録した過去最低の 1.26 からやや回復傾向にあるものの，依然低い水準にある。2020 年の合計特殊出生率は **1.3**。

5 解答：①

現在の世界の食料生産量は，世界の総人口を**まかなうのに十分**だとされている。しかし，分配や用途などの問題から発展途上国を中心に食料不足や飢餓が生じている。

②：世界の食料事情の説明として正しい。
③：②と同じ。
④：②と同じ。

6 **解答：④**　１人１日当たり供給栄養量は**１人当たりＧＮＩ**と比例する傾向がある。

①：１人１日当たり供給栄養量との比例関係にはない。
②：①と同じ。
③：①と同じ。

7 **解答：②**　先進国内の所得格差は**拡大**しており，供給栄養量の格差にもつながっている。

①：先進国内の問題として正しい。
③：①と同じ。
④：①と同じ。

8 **解答：①**　**フードロス**は本来食べられる食品を廃棄することであり，先進国で多く発生している。

②：（廃棄物を）減らすこと。
③：物を繰り返し使うこと。
④：廃棄物を再び利用すること。

9 **解答：③**　主に発展途上国において，自給用の穀物よりも輸出用の**商品作物**が優先されて，国内に食料が行きわたらず，食料不足となることがある。

①：食料不足や飢餓の要因として正しい。
②：①と同じ。
④：①と同じ。

10 **解答：③**　食料不足が深刻な地域では，土地がやせ，生産性が**低い**ことが食料の自給自足を阻害していることがある。

①：食料の自給自足を阻害する要因である。
②：①と同じ。
④：①と同じ。